

新型コロナウイルス感染症に於ける事態収拾について[第5報]

春寒の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当法人では昨年来より新型コロナウイルス感染防止には対策を講じて参りましたが、令和4年2月3日(木)[多機能型事業所]において新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生し[共同生活援助事業所の利用者含む]、又2月6日(日)別の[多機能型事業所]においても新型コロナウイルス感染症の陽性者を確認しました。保健所の指示を仰ぎながら対応を進めて参り、2月21日(月)から通常通りの開所に漕ぎ着けることが出来ました。

又、2月18日(金)には[障害者支援施設]でも、新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されましたが、3月1日(火)からは通常の状態に戻ることが出来ました。

約1ヶ月に渡り新型コロナウイルス感染症に翻弄されましたが、この間皆様方にはご心配ご配慮を賜り心より感謝申し上げます。

宇都宮周辺でも新型コロナウイルス感染症の拡大は続いて居ります。利用者様と職員の安全を最優先に取り組み、緊張感を持って感染拡大の防止に努めて参りますので、なお一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月1日

社会福祉法人 すぎの芽会

理事長 藤戸 時一